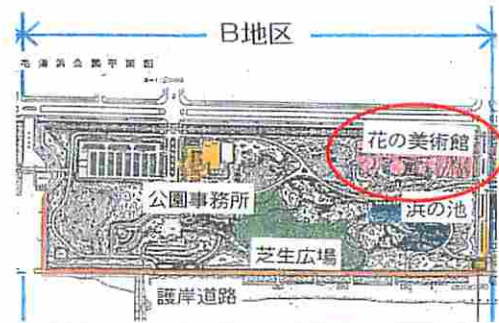


被害状況： 地盤沈下

原因、復旧方法等の特記事項

地盤沈下に伴い、地下埋設管の座屈が多く見られた。  
給水管の破損により植物への灌水に多くの労を要した。



花の美術館レストラン搬入口  
(地盤沈下 500mm)



地盤沈下で生じた段差にスロープを設置



花の美術館展示棟裏  
(AS舗装の段差)



AS舗装打ち直し後



花の美術館展示棟裏  
(排水管の座屈)

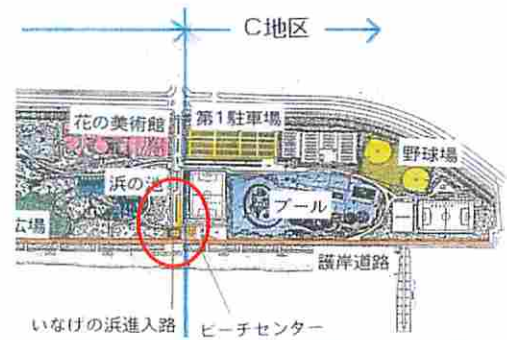


排水管の据え直し後

被害状況： 液状化による地面の隆起、亀裂

原因、復旧方法等の特記事項

インターロッキングブロック・縁石のずれや  
AS舗装の破損等が見られた。



いなげの浜入口前

(液状化による土砂噴出)



噴出土砂除去後

土砂除去後に初めて被害状況が分かった



いなげの浜入口前(地面の隆起)

地面の隆起により、ブロック舗装のずれや  
AS舗装が破損



隣接園路との勾配調整後、GLが+400mm程度  
変動

上の写真と比べると違いが分かる



いなげの浜進入路

(液状化による土砂噴出)



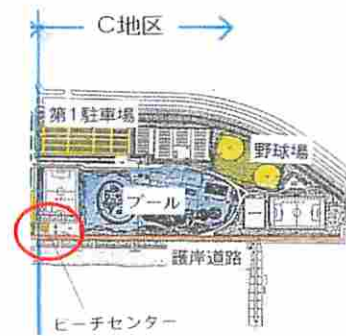
噴出土砂除去後、AS舗装打ち替え

インターロッキングブロック、縁石の据え直し

被害状況： 地盤沈下、液状化の土砂の流入

原因、復旧方法等の特記事項

地盤沈下に伴う建物下部の空洞化や埋設管の座屈、大きな被害は無く、床面の軽微な亀裂程度で済んだ。



ビーチセンター(地盤沈下 370mm)  
建物は約25mの深さまで基礎杭があるため  
沈下せず、周囲との段差が生じた



ビーチセンター建物内からの排水管の座屈  
夏の海水浴時期に更衣室を利用できるように  
早急に復旧



夏の海水浴時期には土嚢や板で仮設の  
階段とスロープを設けて売店を営業



段差解消のために建物株への土の充填後  
階段を設置



ビーチセンター周辺污水管人孔  
(液状化土砂が人孔の継ぎ目から流入)

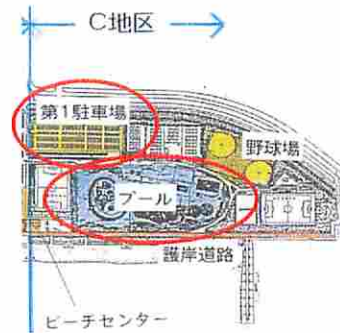


G.W前の公園再開園に向けて全ての排水管を  
調査し、必要に応じて管清掃を実施した

被害状況： 側溝の破損、縁石の横転、床面の亀裂

原因、復旧方法等の特記事項

海浜公園プールは地盤強化対策を行っていたため  
大きな被害は無く、床面の軽微な亀裂程度で済んだ。



第1駐車場(地面隆起による側溝破損)



第1駐車場(側溝破損)



第1駐車場(縁石横転)



第1駐車場(縁石横転)

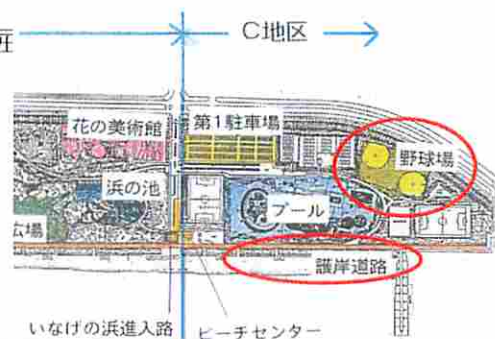


海浜公園プール(Co床面の亀裂)



海浜公園プール(Co床面の亀裂)

被害状況： 地盤沈下による舗装の亀裂や埋設管の座屈



原因、復旧方法等の特記事項

地盤沈下に伴い、埋設管の座屈が見られた。

(地震直後のC地区の漏水: 2カ所)



護岸道路(側溝と舗装間の空隙)

職員で砂を充填して対応



護岸道路(地面の亀裂)

規模の大きなものは復旧工事で対応



野球場

(地面隆起による側溝のずれ)



野球場

(液状化土砂噴出後の地面の陥没)



野球場

(地面陥没部のアップ)



地面陥没により埋設管(給水管)が座屈し  
漏水が発生

(2) 管内公園

被害状況： 著しい地盤沈下による段差及び舗装面の破損 【花見川緑地】

原因、復旧方法等の特記事項

公園の被害で、最も著しい段差がみられた花見川緑地。

段差は一直線に生じて、交通公園の管理棟の下も通っていた。



←花見川側 陸側→

花見川緑地(被害状況)

陸側が沈下したことで、大きな段差が生じた



約90cmの段差も確認された

復旧は、花見川側を削り、陸側へすりつけるように、整地をした



←花見川側 陸側→

花見川緑地(被害状況)

約35cmの段差が生じた



花見川緑地(復旧方法)

沈下した陸側のILB舗装面を上げる方法で復旧した



←陸側 花見川側→

花見川緑地(被害状況)



花見川緑地(復旧方法)

As舗装・芝生地とも、花見川側の高さで整地した